

発行所 高松市番町高松高等学校内
高松高等学校玉翠会
発行責任者 綾田 整治
印刷所 (有)成光社

55年度玉翠会代議員会

た。部会の構成は、次のとおりである。

管理運営部会	
高中	
塩谷	35 回 昭 5
内海	50 回 昭 20
初瀬	52 回 昭 22

晩翠	倉岡ササ子	昭2	眞鍋 善雄	35回大9
高木	松房カズ子	昭17	國野 敏雄	20回大14
高岡	高木 敬子	昭11	陶 武子	昭5
高岡	関谷 聡子	昭28	久米八寿子	昭13
赤松	和彦	昭35	加藤 敏子	昭20
高岡	忠三	昭38	今沢 曜子	昭27
建部 高岡			高野 一郎	昭32
佐藤 実一	29回大13		中村 秀明	昭41
佐藤 実一	35回昭5		山口 正明	36回昭6
植田 穰	43回昭13		乾 俊郎	38回昭8
湯浅美恵子	昭8		岩井美智子	昭19
伊藤 卓子	昭14		高橋 澄子	昭24
谷本 文子	昭21		堀島 克行	昭33
村井 恵子	昭39		高岡 福毛	昭45
中山 隆司	昭40		稲毛 義博	昭53
香山 幸夫	昭41		朝原 節子	
黄金会				
平田 淳造	17回昭45			

90周年記念事業準備委員会

55年8月25日と9月22日の二回にわたって、校長室で開かれた。会には、準備委員のほか、第三回めは綾田会長、広瀬副会長、今沢副会長も出席した。

水野校長が代々居住して、現在空家になっている。ここに記念会館建設する。場合の果への陳情、

5. 記念式典
創立90周年記念式典を昭和58年秋、月未頃に挙ぐ。

6. 募金
創立80周年のとき、一千万円の見込みで約2千万円集まった。これを参考として、手回りの上では、野外会館所の建設、老人ホームの建設、校舎の増大、

1 同窓館建設
候補地として高松市中央町一
の20校長公舎の敷地54.5坪、
建蔽率43・6坪、容積率98・1
坪がある。昭和27年にPTAお
よび同窓会で購入して同窓会
有財産として寄付採納され、赤

2 同窓会員名簿
昭和58年9月に整
う準備をすすめる
予約制により、前
らつて価格を決める
なお、発刊基金
円を準備している。

刊でできるよ
発行部数は
50年にな
して約百万

3、90周年記念誌
昭和58年9月発行を目ざす。
今回は百周年記念誌へのつなぎ
として、なるべく簡素なものに
し、式典出席者に配布する。
4、玉翠奨学資金
現在 五百十万円を基金に、

同窓会の法人化などの問題が取りあげられて討議されたが、先にあげた6項目について準備委員会案として、理事会に提案することになった。なお、群細については、同窓会館建設委員会や記念誌発行委員会によって今後検討する。

校長公舎利用を論じる!!

同窓會館管理運営・建築委員会

第一回めの管理運営部会と建築部会とが、56年1月20日に高松高校校役室において合同の会をもち、それでは維持運の費用も、それは財産の届出や奨学生募集の出金という難点があるさらに、点で問題がある、校長、倉跡地のついては、場所も良いし、あれだけの土地を同窓会が購入して

いてみようというところで会を閉じた。

高中・晩翠との合同へ

第6回東京高高会

理事が討議を司会した。

県内他校の同窓会館の状況を参考にしたが、第一希望は校内内または、学校隣接地に建設して同窓会と生徒の活用とすることであり、次善案として校長官邸跡地に建設することである。前者は、旧体育館（武道場）かアールの上に会館とする。後者は、

日時 昭和55年6月28日17時
場所 赤坂アール・エスホテル
出席 四百名近い集まりになった。高松から光栄房・校長ほかの教職、東高高中会から松原寛会長、村尾麗見、寒川孝史、乾浩三氏、

高松市 宮井之助氏、永木英一氏、中村文俊氏、東高総会から、桜井キヨ子会長、前田ふみ氏らの出席があった。

開会に先だって、東高高中会、東高総会、東高高会の三者合同で、同日にて話し合われた。多田野久吉会長

に文武両道の伝統を受けついでいる母校の現況や創立90周年記念についてお話があり、松野隆明先生の音頭で乾杯、にぎやかな懇親会になった。讃岐うどんを楽しんでいる子供連れのお母さんも見られた。やがて、母校フラスバンド部による応援歌のテープを背にして

るといふ案である。しかし、校内に同窓会館を建設することは校地の狭い点や生徒の学習以外の目的で建築するのでは照から許可されないでむかつかしい。が、他校に例もあるので、なお当局と折衝してみてもどうかという意見があった。後者は、利用価値に問題がある。土地が狭く、車が入らない点や学校から少し離れているためである。せいぜい小人数のクラス会か研究会ぐらいの利用が考えられることになった。

次いで、光蔭校長から一換抄があり、大学入試やクラブ活動など

一体的同窓会が本日から満足することになったという報告があった。欠員になっていた副会長に永野精子氏（27年卒）が選出され、あと1年の任期を勤められることになった。

な。なお、母校図書館に設けられた「玉翠会文庫」充実のために、金一封の贈金をいただいた。

東京高商会事務局 東京都千代田区丸の内三一一一 国際ビル七二七号 大西一郎法律事務所
電話 03-2011-1731

ごあいさつ

学校長 光藤 芳夫



玉梨会各皆様には、益々壮健でこの活躍のごことお慶び申し上げます。

昭和55年度も、はや大のめさしかつて参りましたが、国外では、イラフ・イラフ戦争をせめて緊張した内情下にも予所を許さないものがあります。私はすくされた民衆の一員として、このわずかの時局に処していきたいと思います。

母校にきましても、いま受験期を迎えて、三年生は最後を追い込みに入っているところであり、またこの普段に於ける体力・頭脳を十分に活かして、人生の一つののち順つておる。また、定時制・通信制の諸君も、本校とすぐれた伝統を体して、苦し勉学の経験をそれぞれ野に生かして

いられること、朝から運動場を走り回っている者が校庭のバドミントンコートで白シャツと黒いズボンで何ややら着てに語らう生徒達をあて本校の教壇に立つことになつてからは立二十有余の歳月をうして過ごしてまいりました。このすれた素養をつま生徒達も預りしめてくれるといふべきことは、クラブ活動と勉強したことを、字の閑立でみれば、現在も、運轉部が何々のクラブに属して活動しておられます。しかし、現在のうちに激しい競争戦のもとでの、この二を両立させておくには容易なことではありません。本人も父兄ものことに悩む苦しみながら、むしろそれを通して若者らしい充實した生活を築きあげたいようを見ております。

暗いイメージが不明なイメージジへの転換とそのための環境を整えることに意を注いできたつもりですが、今申しずつはたぬありますが、その成果があらわれてきましたが、その見聞が明らかになりましたようにあります。

昭和58年には、本校も創立30周年を迎えることとなります。そのため準備としては着々と行なわれつつあるものと見ています。先輩諸姉には、母校のこうした発展後輩達の力をどうも暖かく目で見守つて頂きたい、今後とも変わらぬ激励と鞭撻賜賜賜なりませう。

最後になりましたが、各地で活躍の日進生の皆様の益々のご発展と健康を心からお祈り申あげます。



同。ついでに話し合われた。多田野久会長から東京玉翠会として三者一体の同窓会が本日から発足することになったという報告があった。

欠員になっていた副会長に永野精子氏（27年卒）が選出され、あと一年の任期を勤められることになった。

次いで、光藤校長から挨拶があり、大学入試クラブ活動など

による愛媛校のテークを背にして
 ながら、母校バスバンド部
 村井彦彦氏（27年卒）の指揮で校
 歌の唄と母校に対する声援の
 エールが行なわれた。
 なお、母校国文学部に設けられた
 三ツ翠会文庫（充実のために、金
 二封の賛金をいただいた）
 東京区丸の内三一一一国際ビル七
 二七区 大昭邸 郎法事務所
 電話 03-2101-1731

外科・胃腸科
脳神経外科
整形外科
放射線科

財団法人 三宅医学研究所
附属 三宅病院

三宅徳三郎/三宅俊三/花房伸

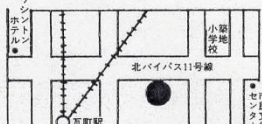
高松市天神前五番五号 電話31-2101(代)

真弓^{塩上町}医院

院長 真弓哲二／真弓 哲

- 診療科目 ●内科 ●呼吸器科
●循環器科
●診療時間 ●午前 9 時～午後 1 時
●午後 2 時～午後 6 時

※入院設備あり
日曜・祝日休診・木曜日午後休診
但し、急患はこの限りではありません



高松市塩上町2丁目2番6号
TEL (0878) 35-2321

高松市木太町8区3836の7 ☎67-3131(代表)

電話45-1085番

王木勳

三好齒科

高橋歯科医院

横山 千代

歯科クリ

昭和昭大えッ千

平池歯科医院	細川
--------	----

木村 孝

高橋 歯

阪神支部

歯科クリ

昭和昭大えッ千

平池齒科医院	細川
--------	----

宮本

高橋 歯

昭和昭大えッ千

平池齒科医院	細川
--------	----

も良いようです。目

高橋 歯

昭和昭大えッ千

平池齒科医院	細川
--------	----

三好齒科医院

三 好 正 弘 S.39卒

高松市福岡町2丁目24-30
TEL 22-2542

[illegible]

